

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	避難所が新たに建築された後地域住民の方々に見てもらう等の立ち寄りのきっかけに繋がる事が出来ていなかった。	避難棟を地域住民に見てもらう	運営推進会議や地区福祉の会議の時に避難棟内の見学を設ける。回覧板に避難棟の見学のお知らせを載せる。	12ヶ月
2	10	ばら園見学等の行事計画が家族の参加が継続的に出来ていなかった。	家族の参加が出来るように計画を立てる	毎月のこうらく便りに次月の計画と案内を設ける。	12ヶ月
3	35	避難棟を活用した避難訓練が地域住民との訓練が出来ていなかった。	地域住民と避難訓練ができるように参加の声かけをする。	運営推進会議や地区福祉会の会議等で参加の声かけをする。回覧板に載せて参加を呼びかける。	12ヶ月
4	36	玄関内に置かれている面会簿が個人別になされていないかった。	業者と利用者を分けて利用者については個人別にした名簿を作成する。	利用者の名簿は個人別にする。	12ヶ月
5	49	避難工事中は移動販売が中止されていた。また、コロナ禍で外出が出来ていなかった。	地域住民との関わりや繋がりを保って行く為に触れあえる場を設ける	近所のお店に買い物に行く。移動図書館等を活用する。	12ヶ月
6	49	入居後必要な物品の持込みが有り。その反面、安全面を考慮し持ち帰りを依頼しているも居室内が殺風景になってしまう	居室内が殺風景にならない工夫	レクリエーションで作成したものや毎月のカレンダーの塗り絵を貼る	12ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。